

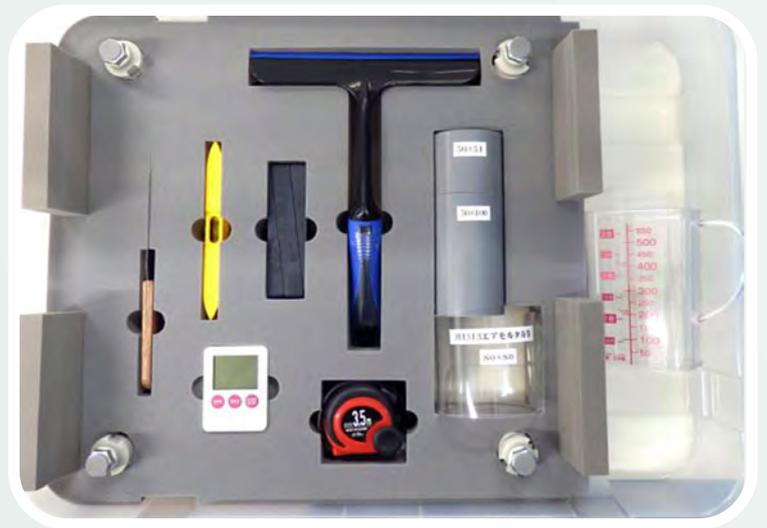
フロー試験 キット

型式：MIC-364-0-01

必要器具をコンパクトにセット！

本品はシリンダーを用いて行うエアミルク及びエアモルタルのコンシステンシー試験に必要な器具をコンパクトにまとめ、現場で試験ができるようにした便利なセットです。

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築改修工事監理指針（平成19年度版・（財）建築保全センター）では、Jロートによる流下時間の測定に加えて、フローテーブルによるフロー値（広がり）を測定することを推奨しています。



仕様

準拠規格	JASS 15M - 103 JHS -A 313
構成	<ul style="list-style-type: none"> プラスチックコンテナ ガラス板 (厚さ5×400×400 mm / 強化ガラス) フローコーン 3種 <ul style="list-style-type: none"> φ50×51h φ80×80h φ50×100h レベル調整用クサビ その他付属品 <ul style="list-style-type: none"> 水平器 コンベックス（メジャー） 計量カップ ストップウォッチ ワイパー へら

テーブルフロー試験の手順

本試験は建築改修工事指針 平成19年度版（下巻）によります。

- ガラス表面の清掃
乾いたタオルでガラス表面を拭き、乾燥状態にして下さい。
- ガラス板の水平確保
水平器と調整クサビを用いて水平を確保して下さい。
- スラリーの流し込み
容器上面までスラリーを注いで下さい。
- 容器の引き上げ
へらを用い、スラリーを掻き出して下さい。
- 静置
容器を引き上げ後、蓋をして3分間静置します。
- フロー値の測定
2直角で測定し、平均値を求めてください。
- ガラス板の清掃
試験終了後は速やかに試験器具を水洗いして下さい。
- 試験完了
試験器具を所定の位置に収納して下さい。

試験は、振動が無く直射日光の当たらない場所で行ってください。



総合試験機のメーカー

株式会社 **マルイ**

HP <https://www.marui-group.co.jp> E-mail hp-mail@marui-group.co.jp

※ 商品の仕様・色は、予告なく変更になる場合がございます。 2020.11

大阪営業所 〒574-0064 大阪府大東市御領1丁目9-17
海外部 TEL:(072)869-3201 FAX:(072)869-3205

東京営業所 〒130-0002 東京都墨田区業平3丁目8-4
TEL:(03)5819-8844 FAX:(03)5819-6260

名古屋営業所 〒468-0015 名古屋市長白区原2丁目1322
TEL:(052)809-4010 FAX:(052)809-4011

九州営業所 〒812-0878 福岡市博多区竹丘町2-1-20 灰田ビル102号
TEL:(092)501-1200 FAX:(092)501-1277